

日清オイリオグループ株式会社

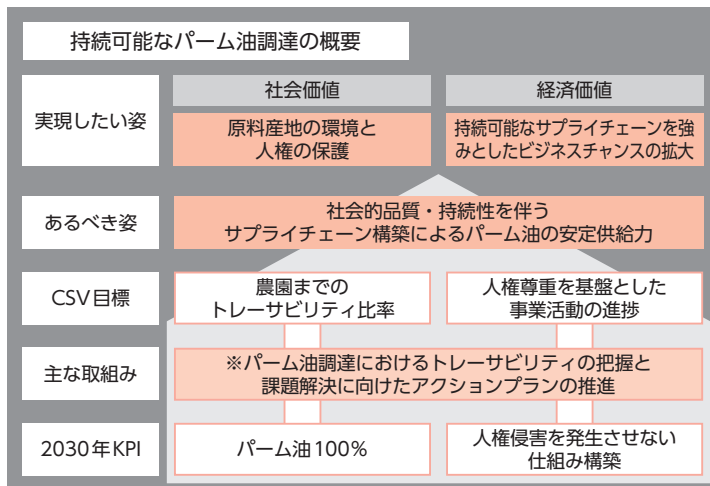
<https://www.nisshin-oillio.com/company/sustainability/environment/tnfd.html>



《将来に向けた取組方針》

日清オイリオグループの事業活動は植物資源がベースであり、地球環境や自然資本の保全は、事業の持続性そのものです。主要原材料である大豆、菜種、パーム油、カカオ、オリーブ油、ごまなどは世界各地から輸入しており、特定の自然資本や産地に依存しています。また、事業活動によって、バリューチェーン上の自然資本に影響を及ぼしていると認識しています。このため、当社グループは、「日清オイリオグループ生物多様性方針」に基づき、事業活動を通じた自然資本の保全の解決に真摯に取り組むことで、社会との共有価値を創造し、当社グループの持続的な成長と社会の持続的な発展の実現に努めていきます。

特に、当社グループの売上高の約25%を占めるパーム油について、生物多様性に配慮した持続可能なパーム油調達の取り組みを紹介します。



※パーム油調達におけるトレーサビリティの把握と課題解決に向けたアクションプランの推進～取り組み事例～

◆小規模農家の生産性・収益性の向上による森林保護と人権尊重

当社グループは、欧州チョコレート企業のFerrero社、当社グループの主要調達農園のHap Sengと、小規模農家のRSPO等認証取得支援を開始、小規模農家のRSPO等の認証取得を支援するため、無料の技術支援（研修の実施、研修施設の建築等）を提供しました。2024年は4つの小規模農家の支援を実施し、持続可能なパーム油の調達実現に向け、バリューチェーン全体で取り組むことの重要性を認識、2025年には、取り組みを拡大する計画です。



2030年を目指す成果

◆当社グループは、“植物のチカラ®”と“油脂をさらに究めた強み”で、食の新たな機能を生み出すプラットフォームの役割を担います。そして多様な価値を創造し、“生きるエネルギー”をすべての人にお届けする企業グループになります。